

様式 A-1
(FY2023)

2025 年 3 月 17 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・実施責任者氏名: 若狭高校・上戸大雅
2. 講師氏名: Dr. Victor PEREZ VALDES
3. 講義補助者氏名: _____
4. 実施日時: 2025 年 3 月 17 日 (水) 14:20 ~ 16:10
5. 参加生徒: 2 年生 54 人、 年 生 人、 年 生 人 (合計 54 人)
備考: (例: 理数科の生徒) 普通科理系の生徒
6. 講義題目: 対称性破れ作用素の構成・分類問題
7. 講義概要: 講師の経歴紹介・研究内容紹介・ディスカッション
8. 講義形式:
☒ 対面 ・ ☐ オンライン (どちらか選択ください。)
1) 講義時間 50 分 質疑応答時間 30 分
2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義、グループ討議、全体討議
3) 事前学習
☒ 有 ・ ☐ 無 (どちらかに○をしてください。)
使用教材 数学Ⅱ・B・C の教科書
9. その他特筆すべき事項:

Form B-2
(FY2024)
Must be typed

Date (日付)
21/03/2025 (Date/Month/Year: 日/月/年)

Activity Report -Science Dialogue Program-
(サイエンス・ダイアログ 実施報告書)

- Fellow's name (講師氏名): PEREZ VALDES Victor (ID No. P24018)

- Name and title of the lecture assistant (講義補助者の職・氏名)

- Participating school (学校名): 福井県立若狭高等学校

- Date (実施日時): 17/03/2025 (Date/Month/Year: 日/月/年)

- Lecture title (講義題目):

Symmetry in Mathematics: How to Understand the World Through Symmetry

- Lecture format (講義形式):

◆ ☒ Onsite ・ ☐ Online (Please choose one.)(対面 ・ オンライン)((どちらか選択ください。))

◆ Lecture time (講義時間) 110 min (分), Q&A time (質疑応答時間) 10 min (分)

◆ Lecture style (ex.: used projector, conducted experiments)

(講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など))

プロジェクター使用による講義(スライドおよびクイズ)

- Lecture summary (講義概要): Please summarize your lecture within 200-500 words.

最初は自己紹介をし、日本で研究員をするまでの流れを軽く説明しました。自分の国(スペイン)についても色々紹介し、日本とスペインに関する(豆知識のリスト的な)クイズを行いました。

後半では自分の専攻(数学)について話し、入門的かつ分かりやすい問題を二つ紹介しました。最後に自分の研究で大事な役割を果たす symmetry (対称性)について説明し、その例としてタイル張りについて講義しました。

講義のあとは Kahoot というアプリでクイズ(30 問)を行いました。問いの多くは講義内容に関連するものでした。

◆ Other noteworthy information (その他特筆すべき事項):

講義中に出した問題とその解答をまとめたプリントを事前に準備し、講義の最後に学生さんたちに渡しました。学生たちをグループに分けてディスカッションをする準備(テーマを決めて印刷)しましたが、結局時間がありませんでした。

- Impressions and comments from the lecture assistant (講義補助者の方から、本プログラムに対する意見・感想等がありましたら、お願いいたします。):